

募集します

平成 30 年度市民企画講座・学習支援事業

≪市民企画講座≫

内 容

- ・市民を対象に男女平等・共同参画を啓発・普及するもの（女性活躍推進に関する内容）
- ・おおむね1講座約2時間、1～3回程度
- ・1グループにつき1企画

支援内容

- ・講師・企画にかかる経費の一部、講師依頼等

対 象

- ・市内在住か通勤・通学をする方
- ・市内で活動する団体・グループ

開催場所

男女平等推進センター会議室等

≪学習支援事業≫

内 容

- ・男女平等・共同参画への理解を深めるための講義や研修などを支援する(女性活躍に関する内容)

支援内容

- ・講師にかかる経費の一部、講師依頼等
- ・年度内1回

対 象

市内で活動する団体・グループ
(県や市から運営補助を受けている団体・グループは除く)

※特定の宗教や政治活動に関わるもの、
営利を目的とするものは除く

【実施期限】 平成 31 年 2 月 28 日 (木)

【応募期限】 平成 30 年 5 月 31 日 (木)

相談室 (配偶者暴力相談支援センター)

専任相談員が、DV や生き方、夫婦の問題等色々な相談を受けています。

※面接相談は要予約

相談時間 月・火・水・金 9:30～16:30
木 14:00～20:00

休業日 土曜・日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始

相談室専用電話 (0766) 20-1811

高岡市男女平等推進センター

休館日 毎月第4月曜日、12月29日～翌年1月3日

所在地 〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)

問合せ先 TEL:(0766)20-1810 FAX:(0766)20-1815

E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp

HP: <http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>

平成 30 年度活動登録団体

≪新規活動登録団体募集≫

センターを団体・グループの拠点として活用しませんか。登録団体は、交流スペースや活動用ロッカーの利用が無料となるほか、他の団体・グループとの交流もしやすくなります。

登録要件

男女平等・共同参画の推進に関する活動をしている(しようとする)団体・グループで、次の要件を満たしていること。

- 1 目的・計画があり、センターと連携を図りながら事業を実施する。
- 2 5人以上の構成員を有する。
- 3 代表者が市内在住か、通勤・通学している。
- 4 営利を目的とする団体ではない。

※登録は、年度毎に更新が必要です。

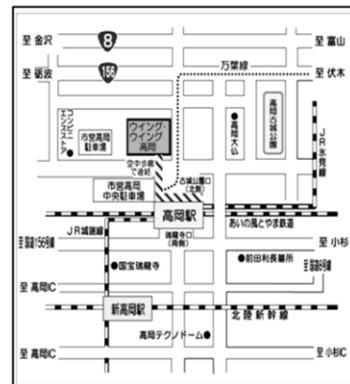
センター日誌抄

2月

- 21日(水) E ネット定例会
- 22日(木) 高岡市男女平等推進センターネットワーク会議
- 23日(金) 話スペース「ぼこ あ ぼこ」
- 24日(土) 【学習支援事業】NPO 法人 N プロジェクトひとみち・まち「母の役割?女性の役割?」
—見直してみよう、地域の活動—

3月

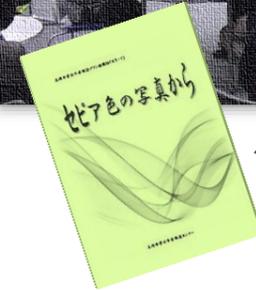
- 9日(日) 【センター企画講座<女性史>】『セピア色の写真から』朗読会
- 14日(水) E ネット定例会
- 18日(日) 【センター企画講座<防災>】「災害時に母子が安心して避難できる仕組みづくり」
- 23日(金) 話スペース「ぼこ あ ぼこ」



高岡市男女平等推進センターだより

ありて mate

2018, 4, 1 No.74



～熱心に聴き入る参加者たち～

【センター企画講座】

『セピア色の写真から』朗読会 3月9日

高岡市男女平等推進プラン情報誌「ありて」では、高岡市にゆかりのある女性たちを取り上げ、『セピア色の写真から』と題し、毎号で特集してきました。

そして、これまで紹介した34名の女性たちをまとめ、冊子にしました。朗読を通して彼女たちの生き様にふれ、それぞれの時代を生き抜いた強さや苦労の日々から女性の生き方を学びました。



【センター企画講座】

災害時に母子が安心して避難できる仕組みづくり 3月18日

地域防災における男女平等・共同参画の推進を目的とした講座を開催しました。

講師に、新潟県長岡市のNPO法人「多世代交流館になニーナ」の佐竹直子さんを迎え、『災害時に母子が安心して避難できる仕組みづくり』について、ご講演いただきました。

中越地震の被災経験や東日本大震災での支援経験などから日頃の備えや、女性・母子へのケアの大切さについてお話しされました。受講された皆さんからは「子育て世代ならではの具体的な話を聞くことができ良かった。」「災害時に自分にできること、役立つことがあると実感した。」などの感想がありました。

被災者・支援者という関係をつくらず、皆が協力して取り組むことの大切さを学びました。



講師: 佐竹 直子さん
(NPO 法人多世代交流館になニーナ代表理事)



～佐竹さんが普段から携帯している防災グッズ～

いざという時の備えは大丈夫かな？
普段からみんなで話し合っておこう！

